

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	Bumpy Company (呼称: バンピーカンパニー ) URL: facebook <a href="http://www.facebook.com/pages/Bumpy-Company/832447623505801">http://www.facebook.com/pages/Bumpy-Company/832447623505801</a>
活動開始年度	平成27年度
活動拠点	代表者自宅
活動範囲	知多市立岡田小学校区
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	4 人
具体的な活動内容	<p>1 乳幼児とその母親の居場所づくり 毎週水曜日の午前に就園前の子とその母親を対象とした親子教室を開催し、同世代の子同士で遊ぶ場を提供する。同時に母親同士も交流し、意見交換をする。遊びを通して子どもに生活習慣等を身につけさせることを目標としている。</p> <p>2 小学生の放課後の居場所づくり 放課後に小学生が集まり、一緒に宿題をやったり、遊んだりする場を提供する。おやつを食べたり、ゲーム等の共通の遊び課題を実践したりして放課後を有意義に過ごさせる。</p> <p>3 講演会・上映会等を開催 発達障がいのある子をどのように教育していくかを学ぶ講演会や女性を対象とした勉強会ではどのような地域貢献していくかを学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上映会『みんなの学校』と校長先生の講演会</li> <li>・ペアレントトレーニング(連続4回) 発達障がいの子にどう関わるかを学ぶ。</li> <li>・ ソーシャルプランナー養成講座(連続13回)</li> </ul>

	<p>母だけでなく女性を対象とした講座で、どのように地域貢献していくかを学ぶ。</p>
<p>活動を通して感じていること (成果、課題など)</p>	<p><b>成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅開催のため小規模で少人数の交流が主なので、全体を通じた交流ができ、子だけでなく親が自信をもつことにつながっていること。発達障がいの子は、その親も大勢の人を前にするのが苦手という人が多いため、その点に役立っている。</li> <li>・小学生向けの講座では、宿題を仕上げから帰宅するので、時間を有効活用できており、親子関係が良好になるケースが多い。</li> </ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動資金をやりくりするのが難しい。現在は実費である。</li> <li>・周知活動が難しい。現在は口コミ等で広げている。</li> <li>・チーム内のスキルアップのために勉強会をしているが、特別支援対応のスタッフを教育することが難しい。ニーズはあるが、必要なスキルを備えたり、理解してもらうことが全体に行き届かない。</li> <li>・活動を継続させる意欲はあるが、活動をどこまで広げていけるのかは分からないと感じている。</li> </ul>
<p>問合せ先</p>	<p>(部署・氏名等)かたやま まゆ (TEL)090-2772-2831 (E-mail)bumpycompany5.1@gmail.com</p>